

< 検証シート「今後の見直し方針」欄の判断基準 >

条文の運用欄

① 継続して取り組む

- ・現在すでに取り組んでおり、そのまま継続していく場合
- ・これまでは事例がなかったものの、そのまま継続していくような場合
- ※この場合、評価はA（達成）または－（評価なし）となっている

② 達成できるよう取り組む

- ・現在までの取り組みが不十分であり、達成できるよう取り組むべき場合
- ※この場合、評価はB（一部達成）またはC（未達成）となっている

③ 新たな取り組みが必要

- ・条文を見直して、新たな取り組みを行う場合
- ※この場合、評価はA、B、Cいずれもあり得る

④ 非該当（チェック欄ごと削除します）

- ・条文の内容が取り組む内容ではなく、趣旨や定義などである場合
- ※この場合、評価は－（評価なし）となっている

条文見直し欄

見直しが 不要 必要（ ）

- ・軽微な文言修正や文言整理程度のもの
- ・新たな文言を加えるまたは大幅な条文の修正
- ・課題を検討した結果により改正が必要となる場合も含む

検討課題項目欄

【現在設定課題】 継続 削除

- ・基本条例の検証のなかで出た課題等を踏まえ、現在設定済の課題について、継続して検討すべきか否か

【新規追加課題】

- ・基本条例の検証のなかで出た課題等を踏まえ、新規で検討すべき項目